

★みんなが通っている園はそれぞれどんなところだろう？★

地域療育を考える会の会員のお子様達が、それぞれどんな園に通っているかという事を知って頂き、相互理解に繋がればという思いから、それぞれの園のご紹介を今後行っていこうと思います！！ ～今月はにこにこ園とあゆみ学園のご紹介です～

『にこにこ園』

中央区長浜にあるあいあいセンターの中に所在します。

1歳児～5歳児(小学校入学前)で身体に障がいのある子供さんが通う園です。

1歳児～4歳児は親子通園、5歳児は単独通園になります。

通園は1歳児クラスでは週に1回、2歳児クラスで週に2回、3歳児クラスで週に3回で、4歳児クラスから週に5回です。



園生活では子供の身体能力の向上のために、担任の

先生からの愛情たくさんの保育と、PT(理学療法士)やOT(作業療法士)の先生のどちらか個別で、週に1回40分程度の手厚いリハビリを行って下さいます。

今まで歩いていなかったお子さんが歩けるようになったり、筋肉の緊張による強張った体を和らげてくださったりと療育を受けながらその光景を目にします。

担任の先生は1クラスに2～3名で、1歳児～4歳児の親子通園クラスでは子供5名に1名の先生、5歳児の単独通園クラスでは子供2名に1名の先生が対応して下さいます。

常時、看護師さんもいて下さって医療的ケアも受けられることが安心です。

お昼休みにはボランティアのかたが、お母さんやお父さん達のお昼ご飯で休憩を取る際に、先生がたと一緒に子供達と遊んでくださるのも魅力です。

子供たちの発達に応じて食材の刻み方が違う給食の細やかな配慮はとてもありがたいです。

『あゆみ学園』

福岡市南区屋形原にある医療型児童発達センターです。通園の範囲は南区、城南区の一部、博多区の一部、早良区の一部となっています。

小児科医師である園長先生や看護師さん常在で、医療ケアのある子供たちもたくさん通園しています。

肢体クラスと知的クラスがあります。現在は知的クラスに4名のお子さんが通園されていて、その他のお子さんは肢体クラスです。お子さんだけの単独通園は、知的クラスと年長さんクラスになります。全員で42名程度の通園人数だそうです。

リハビリはにこにこ園と同様で、週に1回で、PTの先生が1名、OTの先生が4名いらっしゃってお子さんに準じて1名ずつに担当の先生として対応して下さいます。リハビリ中は、歩行器などで使い、一生懸命リハビリに取り組んでいるお子さんの姿が見うけられます。



保育の時間は、1人1人にあったイスに座ったりしながら、季節の行事や乾布摩擦など色々経験できます。STの先生も時折、保育の中で子供達に接して下さいます。

給食の時間は大きさをめらかなが六段階ぐらいになっていて保護者の細かい要求にもこたえて下さるのでありがたいです。

園には園庭があるので、遊具で遊んだり、夏はプールを楽しんだり、秋は芋ほりもあって、普段は外にあまり出る機会が少ないお子さんにも自然に触れあえる良い機会がたくさんなのはとても魅力的ですね！！